

Rotary



国際ロータリー
第2620地区

御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2640回 例会プログラム

- 例 会 場 / 東山荘講堂
- 開 会 点 鐘 / 12 : 30
- ロータリーソング / 我等の生業
- 内 容 / 新入会員卓話 森田 義彦君

会 員 慶 事

- 結婚記念日 / 11月16日 勝又 厚君 秀子様 ご夫妻
11月17日 山崎伊久雄君 久子様 ご夫妻
- 皆 出 席 / 11月8日 池谷 正徳君 (ロータリー歴9年)

会 長 挨拶

橋 本 喜 市



先週の臨時理事会及びパスト会長会で決定した事をご報告します。

2023-2024年度、静岡第2グループのガバナー補佐を勝又洋君にお願いすることが決まりました。グループ分けされてからは御殿場ロータリークラブからの輩出は初めてであります。

まだ2年先にはなりません、次年度にはクラブとしてのフォロー体制を構築していく必要があります。どのような体制になるか、何人体制になるかは今後の課題としても、IMの主管もありますので、それぞれの分担を決めクラブとしてしっかりと勝又洋ガバナー補佐ノミニーを支えていきたいと思っております。皆様のご協力をぜひともお願いするところであります。

また、このような状況を一つの良い機会として、若いメンバーには地区の委員会への出向などを前向きに取り組んで頂きたいと考えています。他クラブのメンバーとの交流などで自分の見識を高めていただくことができます。そして、RIの推奨プログラムでありますRLI (ロータリーリーダーシップ研究会)にも積極的に参加して頂きたいと思っております。参加することは、損はないはずで。

本日より、例会の運営方法を緊急事態宣言の前のスタイルに変更していきます。ワクチンの接種率が7割を超え、感染者が急激に減少していますが、諸外国、特にイギリスなどでは急増しているようです。今後も変異したウイルスが出現し第6波が懸念されていますが、状況を見ながら「そろりそろり」と進めていきたいと思っております。

クリスマス家族会や新年会などは今年も開催しない方向です。親睦活動委員会には腕の振るいようがありませんが、それに代わる内容で検討して頂いております。丸テーブルでの会食が懐かしいですが、今しばらく我慢しましょう。



11/4の出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
55名	52名	46名	88.46%	100%

欠席者 (6名)

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



司 会
中溝敬之君



出席報告
鎌野篤志君



会員誕生日
根上眞一君



会員誕生日
皆出席
芹澤隆博君



SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

次 回
11月18日の
例 会

★東山荘講堂 ★12 : 30点鐘
★THE 米山月間
米山記念奨学委員会副委員長
鈴木善明君

ロータリーの友月間に因んで



雑誌文献委員会委員長

斉藤 衛君

本日は2点の話をします。1点目は「ロータリー日本100年史」発売についてです。各クラブに1部ずつ配布されましたので回覧します。2点目は昔の週報を集めることの相談です。参考までに、過去週報の冊子を持参しましたので今から回覧します。この冊子は大変貴重ですので、絶対に汚さないよう大切に回覧してください。

まず「ロータリー日本100年史」です。ロータリーの友6月号に記載されていますが、ロータリーの友事務所より、6月にロータリー日本100年史編纂委員会編纂の記念誌セットが発売されました。内容は、本誌「ロータリー日本100年の歩み」「ロータリー日本思想の潮流」、別冊1「100人のロータリアン」「ロータリーの本棚」、別冊2「年表・資料」、すべての内容を収録したDVDが付属された4部構成のセットとなっています。

本誌では「ロータリー日本100年の歩み」として、日本のロータリー発展を物語仕立てで紹介するとともに、ロータリーの創始者ポール・ハリスの思想がどのように日本で広まっていったかを、100年史編纂委員長の神崎正陳氏（1994-95年度第2780地区ガバナー）が解説しています。

別冊では日本でロータリーの発展に寄与したロータリアン100人の功績を写真と併せて掲載しています。また日本のロータリーの父・米山梅吉をはじめ、ロータリーのリーダーたちの声・考えを掲載した「ロータリーの本棚」など、100年の歴史を読み解くと同時に、過去から現在に至るロータリアンの思いが伝わる内容となっています。

このセットはDVDが付属されており、発刊された紙資料がすべてPDFファイルとしてデジタル資料で付属されています。DVD複製は1枚40円程度ですので、DVDは全員に配布します。書籍での本物が欲しい場合、1セット価格は6,600円（税込）です。先着順であり、各クラブで取りまとめ後、クラブサイトから発注することになりますので、購入希望者はできるだけ早めに私斉藤まで連絡ください。送料は委員会が負担します。

2点目の「今年度の雑誌・文献委員会の活動について」です。活動計画として下記7項目を実施します。過去の週報の整理と保存を最重要課題とします。

1. 今までの週報を2回の臨時版もあわせ、すべて集めます。稲葉副委員長のご尽力により、ずいぶんと集めることができましたが、不明分があります。

不明分のリストを別紙にて配付しました。捜索にご協力をお願いします。特に、2世会員の方は自宅を探していただきたいです。モノクロコピーと記載している分についても原本を探したいので、心当たりあればご協力をお願いします。

2. 55周年の記念事業案件に向けて、50周年の年までの週報をコピーしてファイリングし、10年ごとにファイルとして体裁良く綴じます。
3. 稲葉副委員長からのアドバイスにより、週報ファイルは甲乙二部作成します。甲は永久保存版として持ち出し禁止とします。乙は例会時に閲覧できるよう会場に常設します。オリジナルが1枚しかない場合にはコピーとなります。乙もカラーコピーで揃え直したいと考えています。またモノクロコピーはカラーコピーに置き換えたいと考えています。
4. 週報はこれまでデータで保存されています。今後、エビスLLC様にご協力頂き、お渡しするUSBメモリに高解像度のファイルとして保存します。現在、週報はホームページに掲載されていますが、データ圧縮しているため、印刷保存するほどの高解像度になっておりません。そこでエビスLLC佐藤様に協力を依頼し、今後はお渡しするUSBメモリに高精度の電子データとして保存するようにします。今までの週報分はPDF、雑誌文献として今後保存するものはPhotoshopのEPSにて印刷画質を高めて保存します。
5. 保管されている活動計画書、記念誌等を事務局とともに整理保管します。
6. 「ロータリーの友」の購読と有効活用を各会員に推奨します。
7. 50周年記念誌を必要時配布し、在庫管理をしていきます。会員から活動計画書も保管するように依頼がありました。そこで過去の活動計画書も探していきます。当クラブをリタイアされた先輩方へ手紙を出すことや、直接お伺いして探す、といったご相談をさせていただきます。

活動計画の中で、次年度の委員長へしっかりと引き継いでいくためにも、55周年事業の一つとして結果を出せるようにしたいと考えています。まずは本日配布資料に記載のクラブ週報ナンバーをみて、心当たりがあれば斉藤までお知らせください。

またロータリーの友では雑誌の一覧が掲載されています。今後役員をやる人や詳しく知りたい人は購入できますし、ホームページではデータベースが充実しているので、見ることで知識を深められることをお伝えします。

以上、本年度もご協力をお願いします。

Rotary  国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 橋本 喜市
幹 事 ○ 渋谷 一
会報委員長 ○ 長島 和彦